



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 太陽ホールディングス株式会社

コード番号 4626 URL <http://www.taivo-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 英志

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長

(氏名) 尾身 修一

TEL 03-5999-1511(代表)

四半期報告書提出予定日 平成25年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	27,669	△10.3	3,485	3.3	3,737	11.7	2,517	31.7
24年3月期第3四半期	30,830	2.2	3,374	△29.6	3,344	△28.3	1,911	△37.4

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 3,702百万円 (327.2%) 24年3月期第3四半期 866百万円 (△35.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	98.95	—
24年3月期第3四半期	75.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	42,416	34,864	80.9	1,348.25
24年3月期	40,703	33,476	81.1	1,297.18

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 34,297百万円 24年3月期 32,997百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
25年3月期	—	45.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	△8.3	4,500	11.4	4,500	11.7	3,200	27.9	125.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	27,464,000 株	24年3月期	27,464,000 株
25年3月期3Q	2,025,726 株	24年3月期	2,025,666 株
25年3月期3Q	25,438,304 株	24年3月期3Q	25,438,434 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州債務危機の影響が続き、中国の成長率が低下するなど、依然として先行きが不透明な状況が続きました。一方、日本経済は、世界景気の減速の影響が残るものの、期の後半には円高修正の動きなどの明るい兆しが見えました。

当社グループの関連市場である電子部品業界では、スマートフォンやタブレット端末向けの製品の需要は堅調でしたが、パソコン及び薄型テレビ向け製品は需要の低迷が続いています。

このような状況の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は27,669百万円（前年同期比10.3%減）となりました。

PWB（プリント配線板）用部材については、販売数量は前年同期とほぼ同水準となりましたが、高機能品の販売が好調であったため、販売単価は上昇しました。この結果、PWB用部材の売上高は21,087百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

PDP（プラズマディスプレイ・パネル）用部材を主体とするFPD（フラットパネル・ディスプレイ）用部材の販売は、低調に推移しました。また、銀の市場価格が大きく下落したことにより、連動させている販売価格も下落しました。この結果、FPD用部材の売上高は5,956百万円（前年同期比39.1%減）となりました。

利益面につきましては、利益率の高いPWB用部材の売上高の割合が上昇したために、売上総利益率は改善しました。このほか、営業や新製品開発に従事する人員を強化したことや、為替リスクのヘッジ体制を強化したことなどにより、営業利益は3,485百万円（前年同期比3.3%増）、経常利益は3,737百万円（前年同期比11.7%増）、四半期純利益は2,517百万円（前年同期比31.7%増）となりました。

（製商品品目区分による販売実績）

第3四半期連結累計期間における製商品品目別の販売実績は次のとおりです。

製商品品目の名称	前第3四半期 (百万円)	当第3四半期 (百万円)	前期比	
			増減額 (百万円)	増減率 (%)
リジッド基板用部材	15,557	15,141	416	2.7
PKG基板用および フレキシブル基板用部材	4,153	5,184	1,030	24.8
ビルドアップ基板用部材	760	762	1	0.2
FPD用部材	9,776	5,956	3,819	39.1
その他	582	625	43	7.4
合計	30,830	27,669	3,160	10.3

セグメントの業績は以下のとおりです(売上高にはセグメント間の内部取引が含まれています)。

日本

日本国内に所在する連結会社は生産販売子会社である太陽インキ製造㈱です。

パソコン市場の低迷などにより、リジッド基板用部材の売上は減少しましたが、スマートフォン市場が拡大し、高機能品は好調に推移しました。

この結果、売上高は10,062百万円（前年同期比12.3%増）、セグメント利益は1,342百万円（前年同期比61.6%増）となりました。

中国（含む香港）

中国に所在する連結会社は生産販売子会社である太陽油墨（蘇州）有限公司、主に華南市場向け営業活動を行う販売子会社であるTAIYO INK INTERNATIONAL (HK) LIMITEDおよび太陽油墨貿易（深圳）有限公司です。

低価格品は好調に推移したものの、PDP用部材の販売が減少し、販売単価が大きく下落しました。

この結果、売上高は8,185百万円（前年同期比0.9%減）、セグメント利益は1,200百万円（前年同期比17.3%減）となりました。

台湾

台湾に所在する連結会社は生産販売子会社である台湾太陽油墨股份有限公司です。

販売数量は減少したものの、高価格帯のリジッド基板用部材が好調に推移しました。

この結果、売上高は2,954百万円（前年同期比4.3%増）、セグメント利益は378百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

韓国

韓国に所在する連結会社は生産販売子会社である韓国タイヨウインキ株式会社です。

FPD用部材の販売数量が大幅に減少し、さらに、販売単価に連動する銀の価格が下落した影響により、金額も前年同期を大きく下回り推移しました。

この結果、売上高は9,168百万円（前年同期比30.6%減）、セグメント利益は519百万円（前年同期比7.7%減）となりました。

その他

その他に所在する連結会社はTAIYO AMERICA, INC.およびTAIYO INK INTERNATIONAL (SINGAPORE) PTE LTDです。

TAIYO INK INTERNATIONAL (SINGAPORE)につきましては、タイでの洪水被害から回復基調にある中で、順調に推移しました。

TAIYO AMERICAにつきましては、ほぼ前年同期並みの水準で推移しました。

この結果、売上高は2,039百万円（前年同期比5.2%増）、セグメント利益は234百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債および純資産の状況

・当第3四半期会計期間末における資産、負債および純資産の状況は次のとおりです。

	前会計年度末 (百万円)	当第3四半期 会計期間末 (百万円)	増減額 (百万円)	大口要因 (前会計年度末との比較)
流動資産	26,380	25,663	717	現金及び預金約2億円の減少、たな卸資産約2億円の減少
固定資産	14,322	16,753	2,430	投資有価証券約26億円の増加、保険積立金約1億円の減少
資産合計	40,703	42,416	1,713	
負債合計	7,227	7,552	324	支払手形及び買掛金約2億円の増加、未払法人税等約2億円の増加
純資産合計	33,476	34,864	1,388	第3四半期当期純利益約25億円、配当金支払約22億円、為替換算調整勘定約11億円の増加
負債純資産合計	40,703	42,416	1,713	

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年11月9日の決算短信で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響は軽微です。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,964	12,721
受取手形及び売掛金	8,452	8,528
有価証券	0	0
商品及び製品	2,154	1,885
仕掛品	199	181
原材料及び貯蔵品	1,894	1,965
その他	814	478
貸倒引当金	98	97
流動資産合計	26,380	25,663
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,859	6,810
土地	4,083	4,138
その他（純額）	1,603	1,593
有形固定資産合計	12,546	12,542
無形固定資産	358	324
投資その他の資産	1,417	3,886
固定資産合計	14,322	16,753
資産合計	40,703	42,416
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,851	5,059
未払法人税等	190	418
賞与引当金	258	110
役員賞与引当金	10	50
その他	1,082	1,197
流動負債合計	6,393	6,837
固定負債		
退職給付引当金	204	238
役員退職慰労引当金	103	10
資産除去債務	53	53
その他	472	412
固定負債合計	833	714
負債合計	7,227	7,552

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,134	6,134
資本剰余金	7,102	7,102
利益剰余金	29,301	29,529
自己株式	5,372	5,372
株主資本合計	37,166	37,393
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77	65
為替換算調整勘定	4,245	3,161
その他の包括利益累計額合計	4,168	3,096
少数株主持分	478	567
純資産合計	33,476	34,864
負債純資産合計	40,703	42,416

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	30,830	27,669
売上原価	23,014	19,321
売上総利益	7,816	8,347
販売費及び一般管理費	4,441	4,862
営業利益	3,374	3,485
営業外収益		
受取利息	33	64
受取配当金	22	61
為替差益	—	69
その他	90	76
営業外収益合計	146	272
営業外費用		
支払利息	2	1
為替差損	164	—
保険解約損	—	14
その他	9	4
営業外費用合計	176	20
経常利益	3,344	3,737
特別利益		
固定資産売却益	0	27
特別利益合計	0	27
特別損失		
固定資産除売却損	40	9
投資有価証券評価損	5	6
関係会社出資金評価損	510	—
関係会社株式評価損	—	66
特別損失合計	556	82
税金等調整前四半期純利益	2,789	3,682
法人税、住民税及び事業税	803	1,129
法人税等調整額	32	18
法人税等合計	835	1,110
少数株主損益調整前四半期純利益	1,953	2,571
少数株主利益	41	54
四半期純利益	1,911	2,517

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,953	2,571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	54	12
為替換算調整勘定	1,031	1,143
その他の包括利益合計	1,086	1,131
四半期包括利益	866	3,702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	819	3,588
少数株主に係る四半期包括利益	47	114

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注2)	合計
	日本	中国 (注1)	台湾	韓国	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,530	8,194	2,150	12,042	28,918	1,911	30,830
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,430	63	681	1,168	4,343	26	4,370
計	8,961	8,257	2,831	13,210	33,262	1,937	35,200
セグメント利益	830	1,452	367	563	3,212	210	3,423

(注) 1. 「中国」の区分は、中国および香港の現地法人です。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国およびその他アジアの現地法人の事業活動を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,212
「その他」の区分の利益	210
セグメント間取引消去	115
のれんの償却額	9
事業セグメントに配分していない損益(注)	159
その他の調整額	4
四半期連結損益計算書の営業利益	3,374

(注) 主として持株会社(連結財務諸表提出会社)に係る損益です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注2)	合計
	日本	中国 (注1)	台湾	韓国	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,911	8,090	2,175	8,491	25,668	2,000	27,669
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,151	95	779	676	4,703	39	4,742
計	10,062	8,185	2,954	9,168	30,371	2,039	32,411
セグメント利益	1,342	1,200	378	519	3,440	234	3,674

(注) 1. 「中国」の区分は、中国および香港の現地法人です。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国およびその他アジアの現地法人の事業活動を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	3,440
「その他」の区分の利益	234
セグメント間取引消去	42
のれんの償却額	14
事業セグメントに配分していない損益（注）	217
四半期連結損益計算書の営業利益	3,485

(注) 主として持株会社（連結財務諸表提出会社）に係る損益です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。